

Keio-Aachen スプリングスクール 2026 募集要項

2026 年度アーヘン工科大学春季講座

KEIO Frühlingsschule am Sprachenzentrum der RWTH Aachen 2026

プログラム概要

本講座は、慶應義塾理工学部と 70 年の交流の歴史を持つドイツの名門アーヘン工科大学（Rheinisch-Westfälische Technische Hochschule: RWTH Aachen）International Academy の全面的協力によって実現したもので、慶應義塾大学の学生のために特別に提供されるプログラムです。全学部、全研究科生の学生諸君を対象に、ヨーロッパの重要都市・アーヘンを拠点として、ドイツ語やその文化、またヨーロッパの多様性や豊かな文化・歴史に触れることができる 3 週間のプログラムです。

ドイツ語クラス	参加学生の習熟度に応じた実践的な教育指導を行い、現地アーヘン工科大の学生とのタンデムクラスも開催されます。
ドイツ語・ドイツ文化体験	アーヘンの市内散策、名所見学等を通して、ドイツ語運用の実践とドイツ文化の実地体験の機会が提供されます。
ヨーロッパ文化体験	アーヘンはドイツ・ベルギー・オランダ 3 国の国境近くに位置しており、欧州議会のあるブリュッセルをはじめドイツ国内外の近隣都市を訪れながら、EU 主要国としてのドイツを体験します。
現地学生メンター交流	日本語を学習しているアーヘン工科大の学生との協同学習を通じて、相互に異文化理解を深められます。
課外活動	メンターとチームを組むアーヘン市内探検ツアー、3 ヶ国国境地帯ハイキング、その他楽しいイベントなど。

開催場所： ドイツ・アーヘン工科大学 (<http://www.rwth-aachen.de/>)

研修期間： 2027 年 2 月 21 日（日）～ 3 月 13 日（土）

募集人数： 15 名～30 名（募集人数に満たない場合は、実施を中止いたします。）

募集対象： 全学部・全研究科生（選考時、ドイツ語の学習歴を考慮します。）



プログラム参加費用： 3,750 ユーロ

- ※ 渡航費・海外旅行保険料・週末等自由時間にかかる費用は、別途個人負担となります。
- ※ 理工学部・理工学研究科生は、理工学部国際人材育成資金・基金への申請資格があります。（帰国後の申請）

宿泊施設： 期間中はアーヘン工科大学の寮（2 人部屋、朝食込）に滞在します。

2 月 21 日（日）にチェックイン、3 月 13 日（土）チェックアウトです。

Boardinghouse Elisabethstraße, Elisabethstraße 13-15 52062 Aachen, Germany

プログラム説明会（アーヘン工科大学 International Academy 主催）

11 月 4 日（水）18：15 より、Zoom によるオンライン開催（使用言語：英語）

参加希望者は、こちらのフォームから事前申請してください。

<https://forms.gle/emVBYxsyWChJQHDE7>（受付期間：11 月 4 日（水）午前 10 時まで）



単位認定について

プログラム参加者は、帰国後の 2027 年度春学期に、理工学部生は『理工学部総合教育科目「ドイツ語・ドイツ文化在外研修」(2 単位)』を履修申告することにより、単位認定を受けることが可能です。
他学部生は、『外国語教育研究センター設置・総合教育科目「ドイツ語・ドイツ文化在外研修」(1 単位)』を履修申告することにより、単位認定を受けることが可能です。

「国際人材育成資金・基金」奨学金について（理工学部・理工学研究科生対象）

理工学部・理工学研究科に在籍する派遣生は、帰国後に「[国際人材育成資金・基金](#)」奨学金へ申請が可能です。本プログラムには、上限 15 万円が支給されます（採用人数 30 名以内、審査により支給額が減額される可能性もあり）。申請を希望する学生は、3 月頃に更新される最新の募集要項を確認の上、申請してください。留学特別奨励金に採用された場合は申請できません。

留学特別奨励金について（理工学部・理工学研究科生対象）

2026 年度限定で、理工学部・理工学研究科派遣生のうち 6 名まで、プログラム参加費用として約 30 万円を慶應理工学部が負担する特別留学奨励金が用意されています。申請を希望する学生は、下記手続き書類内（7）の申請書を合わせて提出してください。

選考方法： プログラム参加申請書類、および奨励金申請書類による同時選考

採用通知： 派遣決定通知と同時に発表（予定）

「国際人材育成資金・基金」奨学金と併願はできません。

参加申込み手続き

以下（1）～（5）、または（6）（7）の申込書類を番号順に揃え、一つの PDF にまとめたうえで、指定のオンライン申請フォームよりアップロードしてください。

オンライン申請フォーム （出願期間のみ有効） <https://forms.gle/YLxtmaBviT2E3fJQ6>



受付期間 2026 年 10 月 29 日（木）～ 11 月 25 日（水）午前 10 時締切

申請書類 所定用紙は、理工学部学生課国際担当 募集要項掲載サイトからダウンロードしてください。
<https://www.keio.ac.jp/ja/st/global/short/>



ファイル名は、学籍番号_Last name, First name.pdf としてください。
例：6XXXXXX_Keio, Taro.pdf

【日本語で作成する書類】

- | | |
|-----------------|----------------|
| (1) 申込書 | (所定用紙に写真貼付) |
| (2) 研修参加の動機・目的等 | (所定用紙、約 800 字) |

【英語またはドイツ語で作成する書類】

- | | |
|-----------------|---------------------|
| (3) 申込書 | (所定用紙に写真貼付) |
| (4) 研修参加の動機・目的等 | (所定用紙、上記（2）に相当する内容) |

【その他】

- | | |
|------------------|--|
| (5) 最新の学業成績表のコピー | (学部 1 年生も必ず提出してください)
Keio.jp で取得可能な成績表で構いません。 |
| (6) 語学能力証明書のコピー | 英語（TOEFL、TOEIC、IELTS、G-TELP など）、ドイツ語（独検など）のスコア/証明書を持っている場合には添付してください。この様な試験を受けたことがない場合は、提出の必要は |

ありません。

(7) 留学特別奨励金申請書（理工学部・理工学研究科生対象）

審査スケジュール

応募書類に基づく書類選考（該当者のみ二次面接選考あり）

合格発表 2026 年 12 月 4 日（金）までにメール送信（keio.jp アドレス宛）にて通知

合格者対象オリエンテーション

2026 年 12 月 17 日（木） 於：矢上キャンパス（原則、欠席を認めていません。）

留意事項

海外旅行保険および危機管理支援サービスについて

プログラム参加中（出入国含む）の緊急事故や不測の事態への対応およびサポートのため、本プログラムの参加者全員に、本学理工学部学生課国際担当が指定する海外旅行保険および危機管理支援サービスに、日本出発から帰着日まで（研修期間および前後に旅行や帰省等で日本を出国する場合はその期間を含む）の期間加入すること、およびそれにかかる海外旅行保険および危機管理支援サービス費用の支払いを義務づけております。参加者およびその保証人は 24 時間対応のサポートを国際フリーダイヤル、もしくは危機管理サポートデスク公式 LINE 無料通話で利用すること等が可能となります。所定の費用を支払わないことは、理由の如何を問わず認められません。

なお、これらの費用は包括契約のため割安になっており、日本を離れる期間によって異なりますが、約 3 週間で約 1 万円となります。自己手配で現地研修前後に旅行等をする場合でも、その期間を含めて所定の旅行保険料および危機管理支援サービス費用をお支払いください。振込の方法やサポート内容の詳細は合格発表後にお知らせします。

参加を辞退する場合

選考結果発表後、万が一やむを得ず参加を辞退する場合は、ただちに理工学部学生課国際担当に申し出てください。申し出が遅れた場合、補欠者への連絡が遅れる等、研修の進行に多大な迷惑がかかります。また参加費用納入後に辞退する場合は、キャンセル料等が発生する可能性がありますのでご注意ください。

キャンセルポリシー

合格発表後、参加意思確認を行います。参加意思確認後は、以下のキャンセルポリシーが適用されます。
※プログラム開始 9 週間以前の連絡：プログラム費 3,750 ユーロの 40%ならびに手数料 50 ユーロが適用されます。

※プログラム開始 9 週間未満の連絡：プログラム費全額が適用されます。全額返金はされません。なお、キャンセルは書面にてアーヘン工科大学プログラム担当が学生よりキャンセルの連絡を受領した期日をもって有効とします。

開催形式の変更について

- ① このプログラムは、自然災害、戦争・テロ災害、航空機等交通機関に関わる事故ならびに前記以外の人為的、不慮不可抗力による事故等のために中止する必要があることをあらかじめご了承ください。
- ② ①に示す不可抗力の事態により、アーヘン工科大学プログラムオフィスが実地での研修が困難と判断した場合は、オンラインでの開催に変更することがあります。オンラインでの開催に変更となった場合は、プログラム費は 60%程度に減額となります。オンラインとなった際に不参加とする場合は、キャンセルポリシーによります。（プログラム開始 9 週間未満以降は返金されません。）
- ③ ①に示す不可抗力の事態により、アーヘン工科大学プログラムオフィスが実地・オンラインいずれの方法でも研修の開催が困難と判断した場合に限り、プログラムが中止となり、送金手数料等諸経費を除く参加費は返金されます。

旅程の手配・変更等について

このプログラムは現地集合型です。往復とも現地までの航空便を個人手配してください。プログラムでは、開催形式や航空便の変更等による損失や費用は一切負いません。

アーヘン工科大学について

アーヘン工科大学はヨーロッパでもトップレベルの工科大学のひとつで、260の研究機関を含む9つの学部で、約45,000人の学生達が学んでいます。世界130カ国から集まった10,000人を超える留学生達が現在アーヘン工科大学に在籍し、国際色豊かな環境となっています。アーヘン工科大学の各研究所・学科の強みは、何といても研究と教育が結びついている点にあります。長年来、アーヘン工科大学は多岐にわたる分野でドイツ内外の研究機関や産業部門と緊密に協力し合いながら活動し、ドイツ経済の発展と成功に実質的に貢献してきました。アーヘン工科大学の役割は、ドイツの発展にとつてのみならず、EU全体の経済・科学の発展にとつてもその重要性を増しつつあります。

アーヘン市について

アーヘン市はドイツで最も西に位置する人口35万の中都市です。オランダ・ベルギー・ドイツ3国が隣接する国境地区にあり、歴史上ヨーロッパの最重要都市のひとつに数えられています。また、学生数約45,000人以上を抱える大学都市で、ポントシュトラッセに代表される若者の街でもあります。ボンやケルンとも近く、パリへは急行列車で3時間の距離です。市内には、ドイツの建築物として初めてユネスコの世界遺産に登録されたアーヘン大聖堂やズエルモント・ルートヴィッヒ博物館、国際新聞博物館、ルートヴィッヒ国際芸術フォーラム、コウフェン博物館などがあります。

アーヘン工科大学スプリング・サマースクールについて

春季講座は全学部・全研究科の学生に向けたドイツ語・ドイツ文化研修となっていますが、夏季講座は、理工学部生を対象にドイツ語・ドイツ文化講座およびエンジニアリング入門講座を実施しており内容が異なります。夏季・春季講座共にアーヘン工科大学 International Academy がプログラムを運営しており、過去参加者の事後アンケートでは、ほぼ全ての学生が「このプログラムを他の学生に薦めたい」と回答しています。

過去の講座参加者アンケートは、こちらからご覧いただけます。(要 keio.jp 認証)

https://drive.google.com/drive/folders/1GLtpquKhVIHzpc87jAn_g1lBGc7Z0AL0?usp=drive_link

[ive link](https://drive.google.com/drive/folders/1GLtpquKhVIHzpc87jAn_g1lBGc7Z0AL0?usp=drive_link)



問い合わせ先

慶應義塾大学 理工学部 学生課 国際担当 (矢上キャンパス 25 棟 1F)

オフィスアワー: 月～金 08:45～16:45

電話: 045-566-1468 E-mail: ic-yagami@adst.keio.ac.jp

URL: <https://www.st.keio.ac.jp/students/ic/>

個人情報保護について

申込みにあたってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は「慶應義塾個人情報保護基本方針」および「慶應義塾個人情報保護規程」に基づき、安全かつ厳密に管理します。

また、個人が特定できないように統計処理した個人情報のデータは、留学に関わる調査・研究の資料として利用されることがあります。予めご了承ください。

